

# PCA-ACUP 無音部分検出によるサウンド自動分割のこつ

## はじめに

本手順は無音検出によるサウンドの自動分割がうまくできない場合の要因と考えられる下記の項目に関して設定の変更や編集機能を使用して、サウンド分割の精度を上げるための方法をご紹介します。

- ・ 録音時に設定録音レベルが高く、曲間の無音部分にノイズが入ってしまっている。
- ・ 録音元の音源に初めからノイズが入ってしまっていて、曲間が無音として認識されない。
- ・ 曲の切れ目の無音区間が短すぎる。

サウンドの自動分割がうまくできない場合、下記の手順に従い操作を行ってください。

DigiOnSound5 L.E.のその他機能に関しましては、まず DigiOnSound5 L.E.を起動しメニューバーの〔ヘルプ〕〔目次〕よりオンラインマニュアルがございますのでそちらをご覧くださいませうお願いします。  
(サポートサービスのご案内に関しましても記載しております。)

## 目次

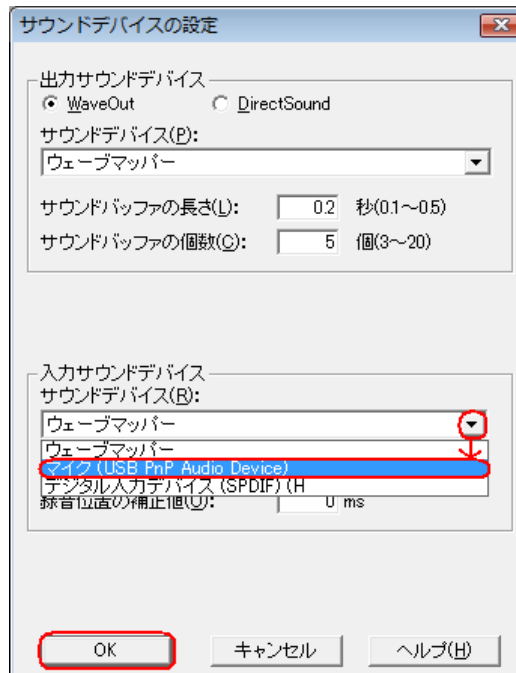
	ページ
はじめに	1
. デバイスの設定	2
. 環境設定	3
. 録音レベルの調整	4
-1. XP の場合	4
-2. Vista 及び7の場合	5
-3. 録音レベルの注意点	6
. 録音を行う	7
. ノーマライズ(音量調整)を行う	8
. MP3 形式で分割保存する	9

## ・ デバイスの設定      入力サウンドデバイスを PCA-ACUP に設定する。

ツールバーの[ファイル] [サウンドデバイスの設定]  
を選択します。



「サウンドデバイスの設定」ウィンドウが開きますので  
入力サウンドデバイスを [マイク(USB PnP Audio Device)]  
に変更して[OK]ボタンをクリックしてください。



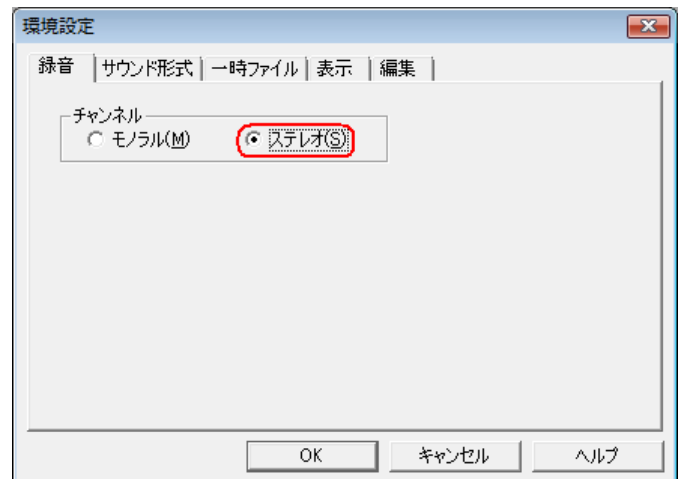
## 環境設定

録音チャンネルをステレオに設定する。

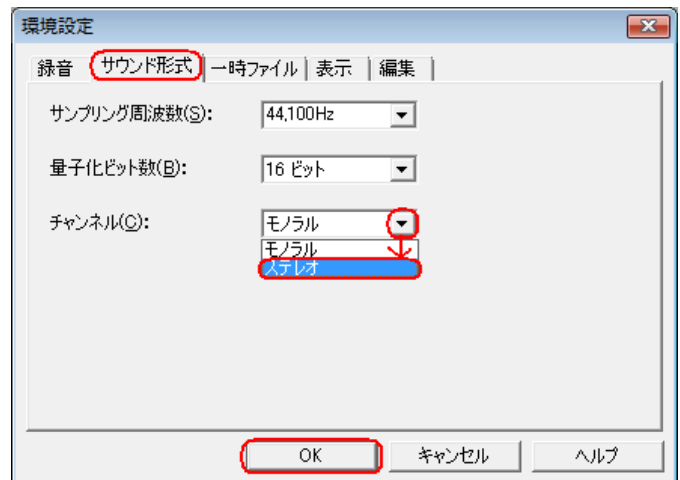
ツールバーの[ファイル] [環境設定]を選択します。



「環境設定」ウィンドウが開きますので[録音]タブのチャンネルを[ステレオ]に設定してください。



次に、[サウンド形式]タブへ移動しチャンネルを[ステレオ]に設定して[OK]ボタンをクリックしてください。

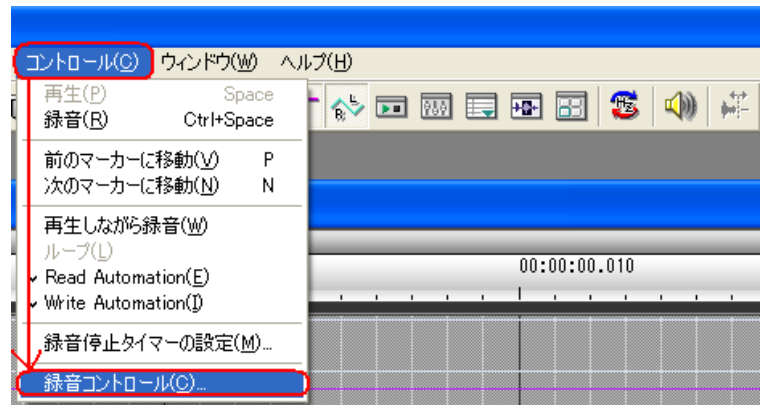


## ・ 録音レベルの調整

PCA-ACUP の録音音量を設定する。

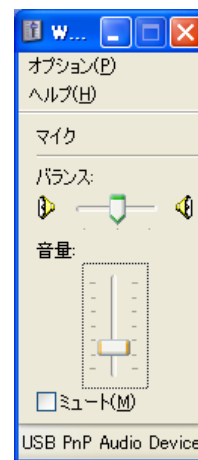
### -1. XP の場合

「DigiOnSound5 L.E.」のツールバーにある「コントロール」「録音コントロール」を選択してください。



WindowsXP のミキサーデバイス画面(Wave In のウィンドウ)が表示されますの上下のスライダーで録音レベルを調整してください。

録音レベルは最大レベルに対して 10-25%程度にすることを勧めます。録音した音が小さい場合は、再生する機器の音量を大きくして録音した後に「ノーマライズ」を行ってください。



## -2. Vista 及び7の場合

Vista および7では「DigiOnSound5 L.E.」のツールバーにある「コントロール」「録音コントロール」が選択できなくなっております。音量レベルの調整は、以下の手順で操作を行ってください。

この手順のみ Vista と7で操作が異なります。

Windows Vista の場合

コントロールパネル(クラシック表示)の「サウンド」をダブルクリックしてください。



Windows 7 の場合

コントロールパネル ハードウェアとサウンドへ移動し、「サウンド」をクリックしてください。



以下より共通です。

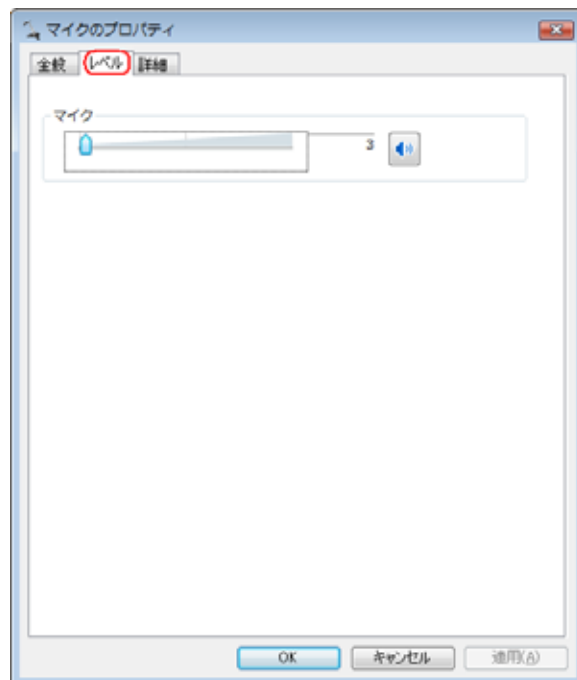
「サウンド」ウィンドウが開いた後に(録音)タブに移動して【マイク USB PnP Audio Device】を選択して(プロパティ)ボタンをクリックしてください。



「マイクのプロパティ」ウィンドウが表示されますので(レベル)タブに移動してスライダーで録音レベルを変更してください。

録音レベルは最大レベルに対して 10-25%程度にすることをお勧めします。

録音した音が小さい場合は、再生する機器の音量を大きくして録音した後に「ノーマライズ」を行ってください。



### -3. 録音レベルの注意点

マイクの録音レベルが高すぎる場合、再生機器が停止している状態(音声入力の無い状態)でもホワイトノイズを拾う場合があります。

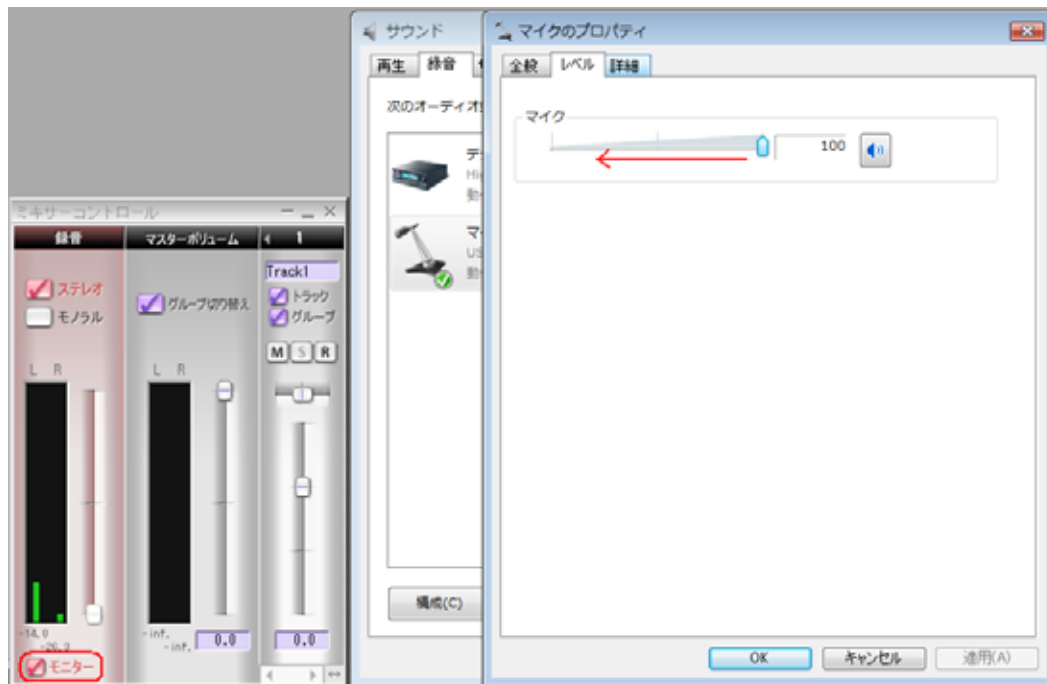
このような状態で録音してしまうと、曲間がノイズにより無音区間として認識されず、(サウンド分割)の〔無音部分で分割〕ができなくなります。

以下の手順で録音レベルを調整してください。

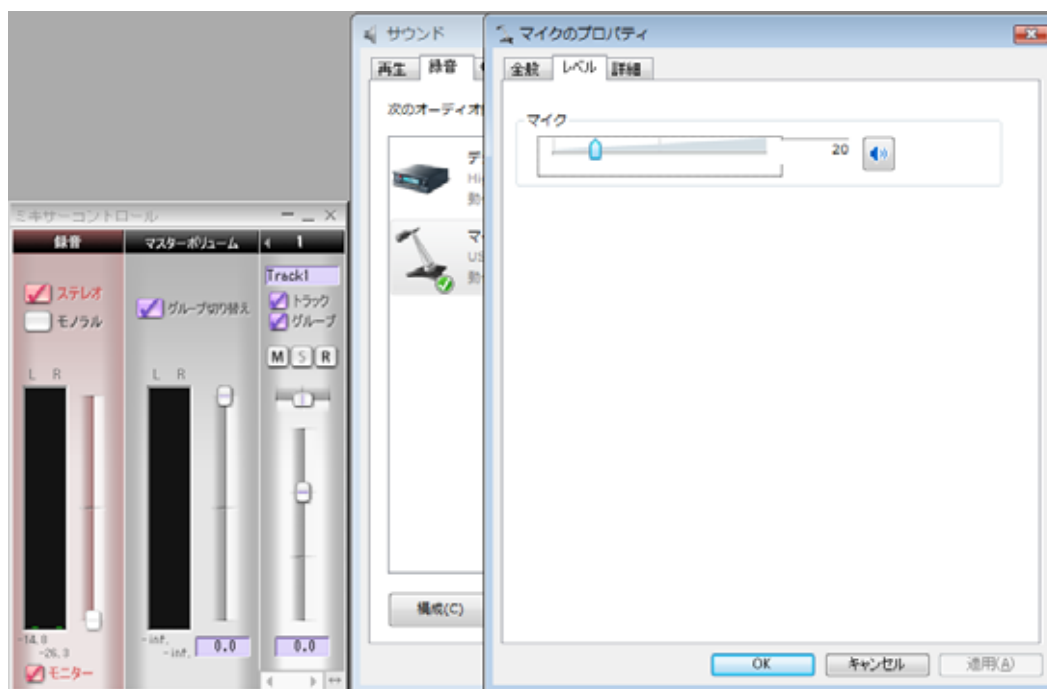
再生機器を停止または一時停止している状態にしてから PCA-ACUP に接続してください。

DigiOn Sound5 L.E.の(ミキサーコントロール)の〔モニター〕にチェックを入れてください。

(ミキサーコントロール)の緑色音量のバーが目立たない程度まで録音レベルを下げてください。



### 録音に適したマイクレベルの例



## 録音を行う

再生機器からパソコンにサウンドを取り込む

〔ファイル〕〔新規作成〕を選択してください。



次に、『コントローラ』ウィンドウの録音ボタンを押して録音準備状態にします。

\*『コントローラ』ウィンドウを閉じている場合は、ツールバーの〔表示〕〔コントローラ〕を選択することでコントローラウィンドウを再度表示できます。



再生ボタンを押すと録音が始まります。



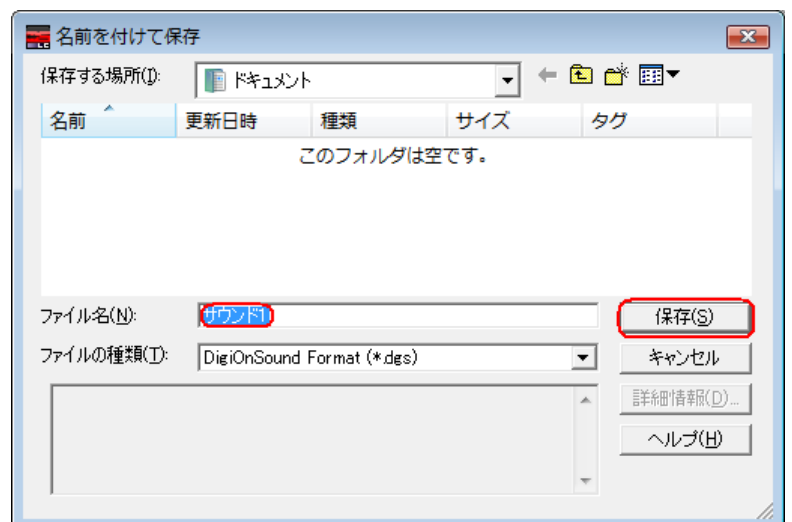
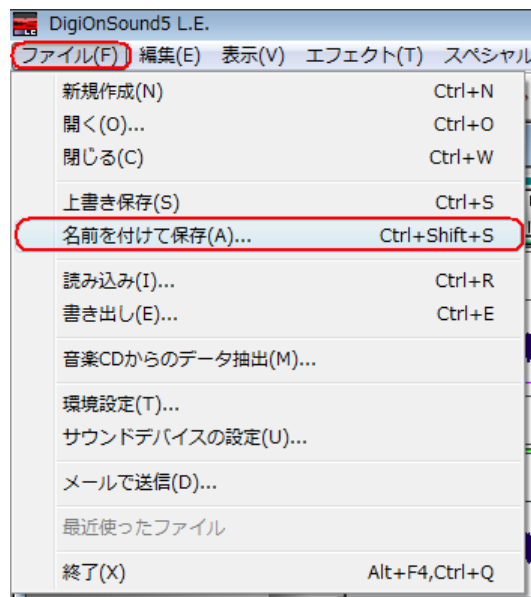
録音を終了する時は停止ボタンを押してください。



録音が終わったら編集を行う前に保存することをお勧めします。

保存の手順は、〔ファイル〕〔名前をつけて保存〕を選択してください。

保存する場所とファイル名を設定して〔保存〕ボタンを押してください。



## ・ ノーマライズ(音量調整)を行う

一番大きな音が歪まないように音量を調整する

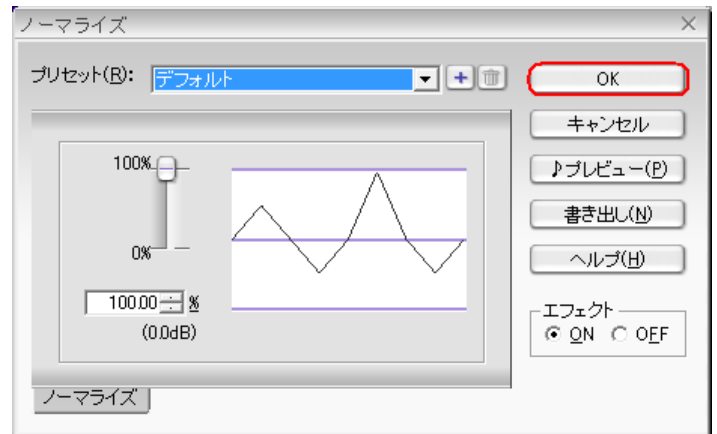
録音した音楽の音量の調整を行います。

サウンド分割を利用する場合は、先にサウンド分割でキューポイントの設定を行った後にノーマライズを行って下さい。

〔エフェクトランチャー〕の〔ノーマライズ〕をクリックしてください。

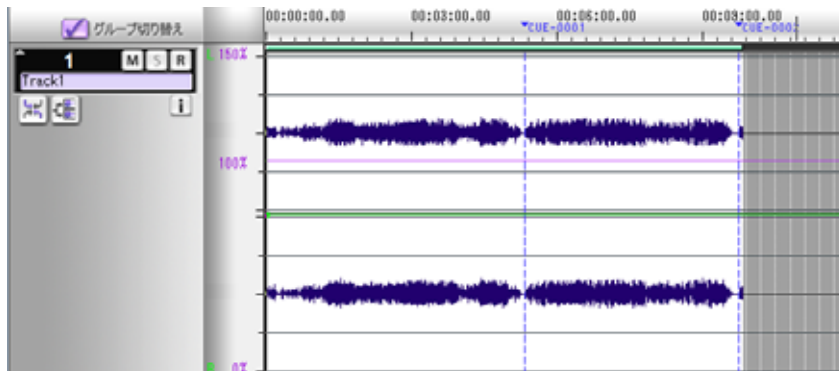


「ノーマライズ」ウィンドウが表示されますのでそのまま (OK) ボタンをクリックしてください。

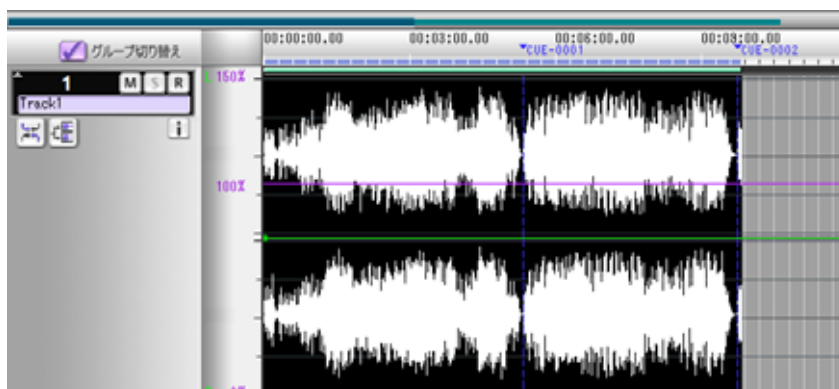


処理が完了しますと、下図のように音量の調整が行われます。

ノーマライズ処理前



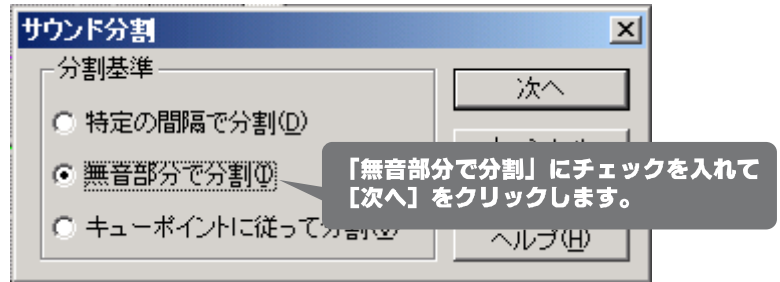
ノーマライズ処理後



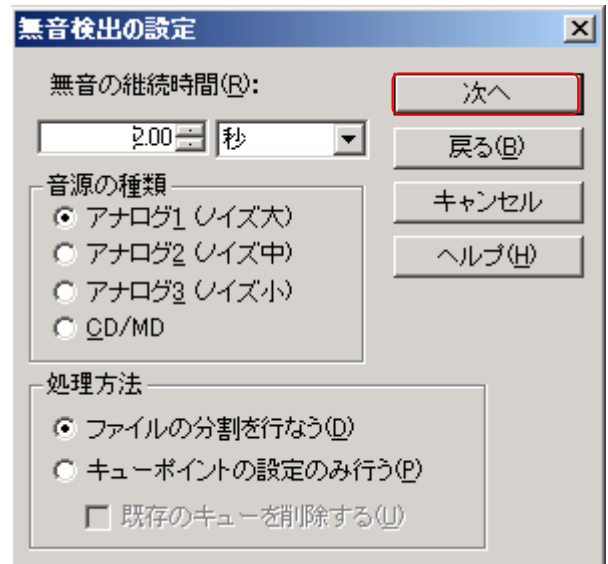


・無音検出によるサウンド分割を行う 曲を分割して iPod などでも視聴できるファイルを作成

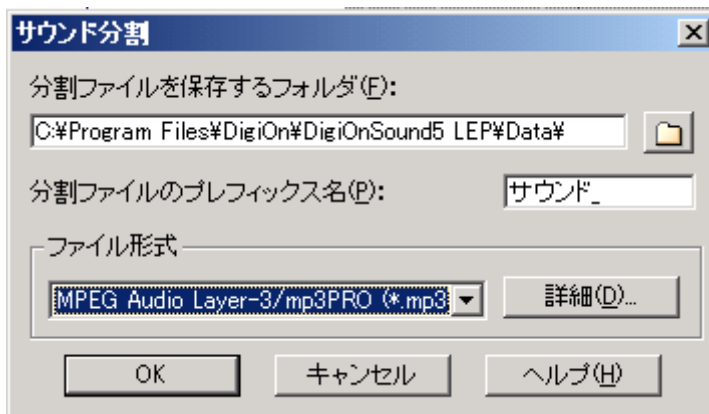
[ツール] [サウンド分割]を選択してください。



無音検出の設定画面が表示されたら[無音の継続時間]  
[音源の種類][処理方法]を選択し、[次へ]をクリックします。



[保存するフォルダ][ファイル名][ファイル形式]を設定し[OK]をクリックします。



 iPodで聴く場合には「ファイル形式」を「MPEG Audio Layer-3/mp3PRO (\*.mp3)」へ変更する必要があります。

保存する際、PCの環境や録音時間などの関係で保存時間が異なります。

以上